



竹田市支部会長代行 山崎 眞一
(緒方地区 S51年卒)

しっかり進んでいこう



今回、豊友会竹田市支部の総会で副会長に選任され、さらに早川前会長の突然の退任により規約に基づき会長代行を勤めることになった山崎眞一といひます。現在緒方町に居住しています。高校卒業時、何の迷いもなく、大分大学教育学部に入學しました。当時、大分県の教員になるには、大分大学教育学部がよいといろんな方からの助言があったのは事実です。

大分大学には大変お世話になりましたが、それも山登りに関わってです。「大分大学山岳部」卒業という認識でした。教職に就いても大分大学教育学部との関わりは薄いものでした。縁あって竹田市に戻り、やっと同窓会との繋がりが見えるようになったと言うのが現実です。

さて、5月、県の総会に初めて参加しました。同窓会が今の大分大学教育学部と大きく関わっていることがわかりました。また、課題も見えてきました。先輩諸氏が苦勞して造り上げたこの組織を今後どうあればよいのかを考えねばな

豊友会について

豊友会とは

1 名称

豊友会（大分大学教育学部同窓会）

学部の再編にあわせて名称を検討し変更してきました。

・昭和28年「大分大学芸学部同窓会」・昭和41年「大分大学教育学部同窓会」
・平成11年「大分大学教育福祉科学部同窓会」・平成17年「豊友会」に変更し現在に至る。

平成28年度から実践型教員養成機能強化のため学部名を大分大学教育学部と改める。
令和元年度総会において会名変更「大分大学教育学部同窓会 豊友会」とする。

2 目的及び事業

本会の目的は、「会員の友誼を温め母校の発展充実に努め、大同団結して教育・文化の振興、共生社会の実現に資する」こととし、会員相互の親睦（会員の名簿・機関

紙の発行、講演会・懇談会の開催、母校経営に関する後援、研究に対する援助、関係団体との連絡提携などの事業を進めております。

3 現在の活動の主なもの

○本部の活動

・総会（毎年5月中旬、前年度の総括と新年度の事業計画）

・会報の発行年1回（今年度より変更）

・大学との交流事業・会員名簿の作成

・外国人学生との交流事業

・大学への研究援助・講演・記念事業など

○支部の活動

総会と講演会、竹田支部会報の発行など。

4 現状と課題

明治9年創立以来（同窓会は同28年発足）2万7千名余りの卒業生のうち、現在、1万名余の同窓生が県内外で活躍しております。学部の特殊性から大分県内での就職が多く、県内に26支部の組織ができておりま

すが、県外にも関西、関東、熊本、福岡、宮崎の5支部が来ています。

竹田市支部としても現在、歴史と伝統ある同窓会 豊友会の目的及び事業（上記2）の達成のため連携を一層強化したいと考え取り組んでいるところです。

（1）会費

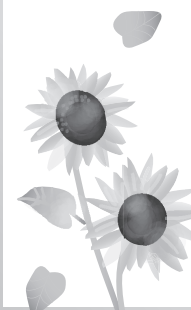
・年1,300円（本部費：800円）
（支部費：500円）

・毎年1回（7月）発行している会報『豊友会同窓会報』をお届けする際に集金します。

・活動の様子や同窓会の情報についてもお知らせいたします。

（2）その他

・県豊友会はホームページ（大分大学教育学部同窓会 豊友会）も開設していますので、各種情報をご覧ください。



らないと思います。この会に集う会員の繋がりがや、新しく仲間に入る方々の繋がりも重要な課題の一つのような気がします。私一人では何もできません。事務局の皆様と意見を出し合い、しっかり進んでいこうと考えています。会員の皆様、今後ともよろしくお願い申し上げます。

本年度役員

◇会長代行 山崎 眞一（緒方）

◇副会長 山崎 眞一（緒方）
峯田 恵子（竹田）

◇監事 鎌田 哲夫（竹田）
菊池 正次（玉来）

◇幹事 猪股 良継（都野小）
伊藤寛久生（城原小）
山下 修（祖峰）

今後の事業計画

- 7月末…県会報No.1支部会報発行配布
- 7月末…同窓会費（千三百円）徴収9月初旬
- 11月初旬…第2回役員会
- 1月下旬…支部評議員会
- 2月22日（土）…支部定期総会・講演会

副会長として



竹田市支部副会長 峯田 恵子
(竹田地区 S52年卒)

この原稿を書くにあたって、大学時代を振り返ってみるに、早五十年経ったことに驚きです。大学時代は、勉強はもちろんですが、自分の時間が豊富にあり、サークル活動・バイト・旅行と充実した学生生活でした。

教育実習は中学校でしたが、初めて教壇に立った時の緊張感は、今でも思い出されます。私の拙い授業にも、真剣に取り組んでくれた子どもたちに感謝。教師になるんだと、この実習を経て、気持ちが固まりました。

一番大変だったのは、なかなか本採用にならなかったことです。採用試験には、四年上の先輩も受けている状況でした。大阪や神戸、福岡の教員になった同級生もかなりいました。多難な就活で、私は四年目にして、やっと本採用になりました。

今回、副会長という役をお受けし、久々に学生時代を思い出しました。厳しかった就活を終え、緩やかな終活中ですが、会長代行をはじめ役員の皆様と共に豊友会竹田市支部のために少しでもお役に立てればと思っています。よろしくお願い申し上げます。

長寿会員紹介

今年度、めでたく長寿のお祝いを迎えた会員の皆様です。おめでとうございます。

卒寿会員90歳（3名）

（昭和9年4月2日～昭和10年4月1日）

足立 見嘉

（昭和9年11月21日 竹田）

大久保 昭俊

（昭和9年5月2日 都野）

麻生 徹三

（昭和10年3月18日 城原）

喜寿会員77歳（2名）

（昭和22年4月2日～昭和23年4月1日）

菊池 充子

（昭和22年12月9日 玉来）

工藤 祥子

（昭和23年1月9日 玉来）

☆今年度の名誉会員（88歳以上）は、33名です。

新任現役会員の声

新任地での抱負



直入小学校

中倉

聡恵

（豊後大野市 H25年卒）

昨年度まで豊後大野市の大野小学校に勤務し、四月から直入小学校へ異動してきました。

私は、豊後大野市出身なので、長湯温泉にもよく来ていましたし、高校時代には、部活の合宿でもお世話になりましたので、思い出の地での勤務を楽しみにしていました。この学校で過ごす中で、またこの地域の新たな魅力なども発見できたと思っています。

今年度は二年生九人と過ごしています。直入小学校の子どもたちは、あいさつが上手で、はつらつとしているという印象を受けました。人数が少ないので、一人一人と丁寧に関わっていき、子どもたちが安心して過ごせる学級を作っていきたいです。

まだまだ慣れないことも多いので、ストレスが溜まることもあるのですが、程よく息抜きをしながら、家庭と仕事の両立を上手にしていきたいです。

編集後記

▼「豊友会に入るメリットは？」と尋ねられたことがあった。私の答えは「あまりない。」だった。ただ、大分県教育界においてかなりの割合で、大分大学教育学部卒業生が占めていることを考えると多数派に属しているという安心感及びハッキリしないが何かしらの恩恵をうけていることは想像できる。しかし、今現在、目にみえるメリットはあまりないというのが現実である。元々同窓会はそんな組織ではない。

▼豊友会の会員は、現職の教員・退職した元教員で構成されているのが一般的である。その経歴を考えたとき、得か損かという考えではなく、自分が卒業した大学、そして、現在の学部の学生に対して少しでも支援できることがあればするべきだろうと考える。（豊友会の活動内容は次のページに）それが、自分が青春時代を過ごし世話になった大学・学部への礼儀（つとめ）だと考える。あくまでも私個人の考えであるので反論もあるが：私の好きな相田みつをさんは、次のような言葉を残している。

そんなとくか
人間のものさし
うそかまことか
佛さまのものさし
相田みつを

長寿会員の声（喜寿）

喜寿をむかえて



菊池 充子

（玉来地区 S45年卒）

私は今、自然の美しさ厳しさを日々感じながら、家事を中心としたスローライフを送っています。ほぼ毎日続いているのは孫のおやつ作りでケーキやクッキー、ゼリーなど安全な食材で作るおやつに時間に孫から学校の様子を聞くのが楽しみです。

また、「予算生活の家計簿」家事の予定を立てる「主婦日記」喜怒哀楽を綴る「五年日記」の三冊の記帳は何十年も続いている夕食後のルーティン。計算すること、書くことは頭がすっきりし、新たな発見に目が向きます、昔の日記を読み返してみると当時の様子が蘇ってきて懐かしい。趣味の生花は続けて三十九年。華道は奥が深くなかなか思うように上達しませんが、玄関に季節の花が生けてあると心が和みます。また、学校運営協議会の委員をしたり、地域のお茶筋教室に通ったりと学校や地域との繋がりがもたれずに続いています。

これからも自分らしく歳をとるために、引き算をして一日一日を大切に、ゆとりある生活をしていきたいと思っています。

新任現役会員の声

憧れだった教職に就いて



南部小学校

永岡 真実

（宮崎県 R6年卒）

宮崎県児湯郡出身の永岡真実（ながおかまみ）です。ずっと憧れだった教職に就いて、早三か月が経とうとしていることに驚いています。日々の仕事に追われて朝が憂鬱な日もあります。子どもたちの授業中の「わかったー」という嬉しそうな表情や、日々の中で確かに成長している部分を見ると、疲れが一気に吹っ飛びます。昨年から教員として働いている大学の先輩は、「子どもに助けられながら毎日過ごしている」と話していました。その言葉を聞いた当時はピンときていませんでしたが、現場に立った今、まさにその言葉通りで、私も毎日子どもたちの笑顔に救われながら過ごしています。そして、忙しい中手を止めて相談に乗ったり話を聞いたりしてくれる先輩たち、温かく見守ってくれる保護者の方など、改めて周りの環境に恵まれているなあと痛感しています。周りの人達に感謝をしながら、子どもたちと一緒にこの一年間で教員として大きく成長していきたいと思っています。

2024年度 竹田市支部会員数

学校区名	退職会員		現職会員	合計	学校区名	退職会員		現職会員	合計
	名誉	88未満							
					竹田支援学校			9	9
竹田小学校	7	12	6	26	竹田市教育委員会			3	3
旧岡本小学校		2		2	竹田教育事務所			2	2
旧明治小学校	1	2		3	荻小学校	0	3	4	7
豊岡小学校	6	10	4	20	白丹小学校	0	0	2	2
南部小学校	4	10	7	21	久住小学校	1	2	2	5
(松本)	1	6		7	都野小学校	2	2	4	8
菅生小学校	0	3	1	4	直入小学校	3	4	5	12
祖峰小学校	3	4	2	9	緑ヶ丘中学校			2	2
旧宮城台小学校	0	0		0	直入中学校			4	4
城原小学校	2	0	1	3	遠隔地	2	4		6
竹田中学校			4	4		32	64	65	161
竹田南部中学校			3	3					